

II いきいきかがやく元気なまち

1 豊かな健康長寿社会

(福祉費)

事業名		予算規模	決算規模
1 高齢者の社会参加促進		74,927,000 円	72,740,640 円
内 訳	敬老週間行事	19,688,000	18,902,279
	老人クラブ育成	38,100,000	37,914,128
	老人クラブ連合会助成	6,466,000	6,188,565
	シニア世代活躍促進事業	10,673,000	9,735,668

1 施策の成果

事業名	内 容
敬老週間行事	(1) 敬老祝品贈呈 区内共通商品券 (88歳) 2,265人 (95歳) 546人 (101歳以上) 191人 (2) 百歳訪問 108人
老人クラブ育成	各種活動をしている老人クラブに運営費を助成 年額 120,000円+会員数による段階別加算額 132クラブ(30.4.1現在)
老人クラブ連合会助成	(1) 友愛活動 回数 延 39,394回 (108クラブ) (2) 清掃奉仕活動 参加者 延 29,728人 (59クラブ) (3) 世代交流事業 参加者 延 8,746人 (4) 教養講座・講習会等 寿大学 月2回 11科目 受講生(本科生) 211人 腰痛予防体操会 81人 防犯・交通講習会 182人 (5) 作品展 出品者数 437人 (6) 芸能大会 参加者 392人(42チーム) (7) スポーツ振興等(参加者) ゲートボール大会 63人 輪投げ大会 155人 総合軽スポーツフェスティバル等 786人 (8) 囲碁将棋大会 囲碁 32人 将棋 32人 計 64人 (9) 会報発行 4回 合計 64,000部
シニア世代活躍促進事業	絵本読み聞かせ講座 38人 シニア就労支援セミナー 242人 シニアのための地域入門体験講座 44人 シニア世代社会参画ニュース 36,500部 シニア世代活動支援プロジェクト事業推進講演会 3回 シニア世代コミュニティビジネス推進事業 159人 シニア世代福祉施設ボランティア推進事業 12施設・286人 セカンドライフ情報誌「ステップ」発行 3,000部

(福祉費)

事業名		予算規模	決算規模
2 就 労 援 助 ・ 就 業 相 談		51,360,000 円	51,359,460 円
内	アクティブシニア就業支援センター運営助成	18,948,000	18,947,964
訳	シルバー人材センター運営助成	32,412,000	32,411,496

1 施策の成果

(1) アクティブシニア就業支援センター運営助成

社会福祉協議会内に設置されている、概ね55歳以上を対象とした就業相談、就業情報の提供、職業紹介を行うアクティブシニア就業支援センターの事業を支援するため、運営費を助成した。

(2) シルバー人材センター運営助成

概ね60歳以上の方が、就業を通じてその知識・技能と経験を活かし、地域社会と連携を保ちながら生きがいを持って生活することを目的とした、会員制によるシルバー人材センター事業の育成を図るため、運営費を助成した。

(3) WORK'S高島平

シルバー人材センター及びアクティブシニア就業支援センターの分室であるWORK'S高島平を平成29年4月から開設している。

2 施策の現況

(1) アクティブシニア就業支援センター

※()内はWORK'S高島平の実績

	28年度	29年度	30年度
求 職 者 数	延 1,603 人	延 2,109 人	延 2,417 人
就 職 者 数	102 人 (-)	134 人 (24 人)	161 人 (36 人)
求 人 開 拓 件 数	1,630 件	2,234 件	2,072 件

(2) シルバー人材センター

※()内はWORK'S高島平の実績

	28年度	29年度	30年度
契 約 件 数	16,412 件	16,108 件	15,764 件
事業収入(契約金額)	1,492,592,878 円	1,474,613,238 円	1,459,688,874 円
登 録 者 数	2,941 人 (-)	2,910 人 (-)	2,922 人 (30 人)
就 業 延 人 員	延 323,571 人	延 311,375 人	延 306,111 人

(福祉費)

事業名	予算規模	決算規模
3 いきいき生活支援事業	3,653,000 円	3,418,962 円

1 施策の成果

高齢者の学習意欲の充足及びその人材を活用して地域活動を促進するため、60歳以上の通学可能な区民を対象に、2年制の高齢者大学校(板橋グリーンカレッジ)を実施した。

さらに、高度な学習機会の場を提供するため、グループによる学習や課題研究を取り入れた、高齢者大学校大学院(板橋グリーンカレッジ大学院)を実施した。

2 施策の現況

(1) 受講生数

	28年度	29年度	30年度
大学校受講生数(聴講生除く)	445 人	394 人	388 人
大学院受講生数	104 人	72 人	84 人

(2) 各コース等受講生数

		28年度	29年度	30年度
大学校	教養課程(午前コース)	127 人	98 人	119 人
	教養課程(午後コース)	112 人	86 人	111 人
	専門課程(社会生活コース)	122 人	146 人	142 人
	専門課程(健康福祉コース)	145 人	142 人	144 人
	専門課程(文化文学コース)	147 人	143 人	143 人
大学院	社会生活コース	38 人	19 人	28 人
	健康福祉コース	27 人	24 人	26 人
	文化文学コース	39 人	29 人	30 人
区民企画による公開講座		269 人	247 人	299 人

※大学校は各コース18回、大学院は各コース13回、区民企画による公開講座は2回

(衛生費)

事業名	予算規模	決算規模
4 健康づくり協力店	1,276,000 円	1,196,467 円

1 施策の成果

区民の健康管理や生活習慣病予防のために、区内の飲食店や給食施設などの協力を得ながらメニュー・商品に栄養成分表示を行う「健康づくり協力店事業」を実施した。協力店の店頭等に「健康づくり協力店ステッカー」を掲示した。

協力店に対しメニュー等の栄養成分表示物を作成・配付し、協力店制度普及講演会及び「いたばし食育・健康づくり協力店フェア」を実施して支援した。

また、区内で「完全禁煙」「完全分煙」を実施している事業所に対して「きれいな空気事業」を実施した。

登録事業所には「きれいな空気事業登録シール」を交付し、事業所の取り組みを支援した。

2 施策の現況

	28年度	29年度	30年度	
健康づくり協力店登録店数	575 店	590 店	596 店	
きれいな空気登録店数	331 店	354 店	376 店	
協力店制度普及 講演会・講習会	回数	2 回	2 回	
	参加者数	47 人	47 人	60 人
食育・健康づくり協力店フェア	参加店数	42 店	84 店	69 店
	参加者数	延 1,128 人	延 1,212 人	延 923 人
区長賞表彰店数	9 店	5 店	4 店	

(衛生費)

事業名	予算規模	決算規模
5 栄養と健康事業	2,703,000 円	2,672,846 円

1 施策の成果

区民の健康づくり及び栄養・食生活の改善の取り組みを推進するために、食育推進事業や健康クッキング教室等の講習会を実施し、区民のライフステージに応じた実践的な事業を実施した。

平成30年度は、青年期・成人期を対象とした食育レシピ本の普及啓発を、区内大学や地域でのイベント、講習会等で行い、若い世代の食育を推進した。

2 施策の現況

	28年度		29年度		30年度	
	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
健康クッキング・食育推進のための教室等	121回	延 3,243人	105回	延 2,455人	111回	延 2,484人
食育推進事業 (イベントにおける普及啓発含む)	28回	延 5,473人	28回	延 4,803人	31回	延 4,361人
栄養管理講習会	2回	延 193人	2回	延 251人	2回	延 270人
健康づくり栄養サポートグループへの活動支援	82回	延 1,263人	80回	延 1,153人	53回	延 698人
食育推進ボランティア育成	1回	17人	1回	15人	1回	16人

(衛生費)

事業名		予算規模	決算規模
6 健康づくり活動の推進		1,586,000 円	1,547,449 円
内 訳	健康教育	531,000	511,550
	歯科衛生	1,055,000	1,035,899

1 施策の成果

(1) 健康教育

① 健康教育

生活習慣病の予防、健康増進等健康に関する正しい知識の普及を図ることにより、「自らの健康は自ら守る」という認識と自覚を高め、健康を保持するために健康教育講演会等を開催し、集団健康教育を実施した。

② 生活習慣病予防事業

ア COPD(慢性閉塞性肺疾患)予防・禁煙講演会

禁煙啓発を目的とした、COPDと喫煙に関する講演会を実施した。

イ みんなで体操

家庭でできる運動指導を行い、運動習慣の定着を支援した。

(2) 歯科衛生

① 歯科衛生相談室

歯科健診を実施し、適切な指導を行うことにより歯科衛生の推進を図った。

② 歯科行事

口腔衛生思想の啓発及び普及を図るため、コンクール、講演会を実施した。

2 施策の現況

(1) 健康教育

		28年度		29年度		30年度	
		回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
集団健康教育		13回	651人	10回	429人	10回	350人
予生活 防習 慣事 業病	COPD予防・禁煙 講演会	1回	25人	1回	38人	1回	21人
	みんなで体操	39回	延1,841人	40回	延2,041人	38回	1,878人

(2) 歯科衛生

			28年度	29年度	30年度
歯科衛生相談室	乳 幼 児	延 人 数	1,100 人	1,023 人	818 人
	女 性	延 人 数	636 人	678 人	683 人
親と子のよい歯のコンクール表彰		表彰組数	10 組	2 組	4 組
歯 科 講 演 会		参加者数	86 人	120 人	140 人
板 橋 い き い き 8020 表 彰		表彰者数	238 人	237 人	259 人

(衛生費)

事業名	予算規模	決算規模
7 健康づくり 21 事業	1,210,000 円	1,180,480 円

1 施策の成果

(1) いたばし健康プランの推進

後期行動計画の策定の過程で新たに設定された行動目標に関する区民意識を把握するべく、区民健康意識調査を実施した。

(2) いたばし健康ネット

① いたばし健康ネット登録

いたばし健康プランが目指す健康づくり応援型の社会の実現や各行動計画目標の達成に向けて、区内の健康づくり実践団体(自主グループ等)、保健医療関係団体、健康関連企業等のネットワークを構築した。

② 健康やる気交流会

健康やる気交流会を開催し、いたばし健康ネットに登録している団体間の情報交換と交流・連携及び周知を図った。

(3) いたばし健康まつり

いたばし健康ネット登録団体が、日頃の活動を紹介する場としていたばし健康まつりを開催し、参加団体の協力や連携の基盤づくりと、一般区民が健康づくりを始めるきっかけづくりを行った。

開催日 及び場所	平成30年10月22日(月)～26日(金) 板橋区役所1階 区民イベントスペース 平成30年11月30日(金)・12月1日(土) 区立グリーンホール
内容	① 健康体操等の実技紹介・体験教室 ② パネル展示等による団体の健康づくり活動の紹介 ③ 体力等測定

(4) 区民との協働による健康支援パンフレットの作成

若年層から健康への関心・興味を深めることを目的に、中学生との協働により健康支援パンフレットを作成し、区立中学校生徒全員に配付した。

(5) 健康づくりひろめ隊

健康づくりを実践している区民が、自らの活動を活かして区の健康づくりに参画協働する健康づくりひろめ隊として活動した。健康づくりひろめ隊が健康づくりに主体的に関わることにより、区民が自分自身や家族の健康づくりを考え、行動変容のきっかけとなることを目指した。

2 施策の現況

(1) いたばし健康ネット

		28年度	29年度	30年度
団体登録数		216 団体	215 団体	208 団体
個人登録数		90 人	90 人	120 人
健康やる気交流会	開催回数	2 回	2 回	2 回
	参加者数	延 94 人	延 75 人	延 121 人

(2) いたばし健康まつり

		28年度	29年度	30年度
参加団体数		89 団体	91 団体	91 団体
来場者数		延 5,570 人	延 5,775 人	延 6,255 人

(3) 区民との協働による健康支援パンフレットの作成

	パンフレット題名	協力	作成部数
28年度	快眠はあなたの大切なパートナー	区立中台中学校 3年生有志6人	10,200 部
29年度	～健康な体づくりは意識から～未来の自分のための食生活	区立板橋第二中学校 2年生有志8人	10,200 部
30年度	危険！たばこの害から身を守ろう～吸っている人もまわりの人も～	区立板橋第一中学校 2・3年生有志7人	10,200 部

(4) 健康づくりひろめ隊

活動内容	隊員の得意な分野を活かした、健康づくり活動 具体例 ①参加体験型ミニ講座、②講演会の受付や環境整備、③イベントの事前準備や補助、④健康づくり情報の普及啓発、⑤協働企画講座の運営、⑥その他
実績	活動回数 93回、延 195人

(総務費・衛生費・産業経済費・教育費)

事業名		予算規模	決算規模
8	いたばし健康づくりプロジェクト	33,903,000 円	33,720,793 円
内 訳	健康増進コース	13,319,000	13,209,937
	スポーツコース	4,112,000	4,043,052
	商店街連携	9,370,000	9,369,000
	子どもの健康づくり事業	7,102,000	7,098,804

1 施策の成果

「いたばし健康プラン～板橋区健康づくり21計画(第二次)～」で掲げた基本理念「区民一人ひとりが健康づくりに取り組めるまち」の実現をめざし、(株)タニタとの提携により区民が取り組む健康づくりを支援した。

参加者は活動量計を毎日持ち歩き、区内の計測スポット(令和元年6月現在13か所)で体組成や血圧を測定し、専用webサイト「からだカルテ」へデータを送信する。送信したデータを基にからだの状態をグラフ化し、自身の健康を管理する。

(1) 健康増進コース

「歩く・はかることから始まる健康づくり」として、栄養セミナーや健康セミナーへの参加を希望する方向けの「しっかりコース」、仕事や家事などの都合でセミナーには参加できない方向けの「ゆったりコース」の2コースを実施した。

(2) スポーツコース

「スポーツで健康づくり」を目的として、普段から運動をしている・体力の向上を目指している方向けの「ステップアップコース」、これからスポーツを始めたい・久々に運動をしてみたい方向けの「スタンダードコース」の2コースを実施した。

(3) 商店街連携

商店街に体組成計や血圧計を設置するとともに、(株)タニタ監修メニューの提供、「健康」や「食」をテーマとした健康啓発等のセミナー(4商店街)を実施した。

(4) 子どもの健康づくり事業

天津わかしお学校、舟渡小学校、板橋第五小学校を研究校に指定し活動量等の測定を実施。また、板橋第五小学校で、(株)タニタの食育等のノウハウを活かした保護者向けセミナー、児童向け特別授業、及びアスリートによる特別授業を実施。研究校における取組をまとめ、児童の望ましい生活習慣として「いたばしライフスタイル」を策定した。1月に舟渡小学校にて実践報告会を開催し、区内教職員・保護者等に研究成果を報告した。また、区ホームページでも研究成果を報告した。

2 施策の現況

(1) 健康増進コース 参加者 317名 (しっかりコース198名・ゆったりコース119名)

		開 講 式	栄 養 セ ミ ナ ー	健 康 セ ミ ナ ー	閉 講 式
		区立グリーンホール	ハイライフプラザ	ハイライフプラザ	ハイライフプラザ
前 期	しっかりコース	4月13日、14日	6月9日	7月7日	9月8日
	ゆったりコース				
後 期	しっかりコース	10月13日	12月15日	1月12日	2月16日
	ゆったりコース				

(2) スポーツコース 参加者 301名 (ステップアップコース82名・スタンダードコース219名)

		開 講 式	ス ポ ー ツ 講 習	ス ポ ー ツ 講 習	ス ポ ー ツ 講 習	閉 講 式
		小豆沢体育館	荒川戸田橋 ・新河岸 陸上競技場	上板橋体育館	東板橋体育館 上板橋体育館	小豆沢体育館 上板橋体育館
ステップアップコース		4月21日	5月27日	6月30日	8月5日	9月8日
スタンダードコース		9月8日	10月13日	12月1日	1月19日	2月24日

(3) 商店街連携(タニタ健康セミナー開催状況)

ハッピーロード大山商店街振興組合

	9月27日	11月29日	1月31日
参加者数	23名	20名	23名

赤塚一番通り商店街振興組合

	8月4日	9月15日	10月27日	12月8日	2月9日	3月2日
参加者数	9名	12名	15名	15名	14名	13名

中板橋商店街振興組合

	6月24日	7月24日	9月24日	10月24日	11月24日	12月24日	1月24日
参加者数	29名	29名	25名	28名	24名	28名	30名

イーストサイド名店街

	11月13日	11月27日	1月29日
参加者数	30名	30名	30名

(4) 子どもの健康づくり事業

保護者向けセミナー、児童向け特別授業等

	内容	説明	参加者
5月18日	児童向け特別授業①	ゲストティーチャー特別授業(食育)①	218名
5月19日	保護者向けセミナー①	保護者向け講演会(食育)	10名
6月21日	児童向け特別授業②	ゲストティーチャー特別授業(食育)②	208名
7月2日	トップアスリート特別授業①	アーティスティックスイミング選手による交流学习	70名
7月5日	保護者向けセミナー②	保護者向け講演会(睡眠)	13名
7月18日	児童向け特別授業③	ゲストティーチャー特別授業(睡眠)	218名
10月13日	保護者向けセミナー③	健康づくり親子セミナー(調理実習ほか)	28名
1月18日	実践報告会	「子どもの健康づくりプロジェクト」実践報告会	215名
2月15日	トップアスリート特別授業②	女子硬式野球の指導者、選手による交流学习	70名

(衛生費)

事業名		予算規模	決算規模
9 地域・保健・医療・福祉機関の連携強化		65,577,000 円	65,561,746 円
内 訳	歯科衛生センターの運営	41,242,000	41,228,722
	在宅医療の推進	6,380,000	6,378,512
	在宅療養連携拠点センターの運営	17,955,000	17,954,512

1 施策の成果

(1) 歯科衛生センターの運営

板橋区歯科衛生センターで各種事業を実施し、区民の歯と口腔の健康保持・増進の推進を図った。

(2) 在宅医療の推進

高齢者等が在宅で安心して療養できる体制を構築するため、協議会で検討を進めるとともに、急変時の病床確保事業により在宅療養における緊急的な病床利用の実態を調査し、情報を収集した。

(3) 在宅療養連携拠点センターの運営

これから在宅療養へ移行する患者、家族等又は現在、在宅療養を行っている患者、家族等からの相談に対し、当該患者及び家族に適した医療、介護等のサービスが受けられるよう、最寄りの医療及び介護資源の紹介及び連携確保を行い、当該患者の入退院に関する手続きの支援を行うため、公益社団法人板橋区医師会への委託により、在宅医療センター療養相談室(在宅療養連携拠点センター)を設置している。

2 施策の現況

(1) 歯科衛生センターの運営(心身障がい児(者)歯科診療には歯みがき指導を含む)

	28年度		29年度		30年度	
	実施日数	延患者数	実施日数	延患者数	実施日数	延患者数
休日歯科応急診療	73日	501人	73日	482人	74日	519人
心身障がい児(者)歯科診療	50日	778人	49日	744人	48日	827人
歯科衛生相談	365日	378人	365日	357人	365日	380人
通院困難な方への訪問歯科診療	50日	284人	49日	204人	48日	197人

(2) 在宅患者急変時後方支援病床確保事業(板橋区医師会病院に病床を1床確保)

	28年度	29年度	30年度
利用延人数	54人	41人	45人
利用延日数	360日	336日	355日
利用率	98.6%	92.1%	97.3%

(3) 在宅療養連携拠点センターの運営

	28年度	29年度	30年度
相談利用人数	延502人	延375人	延440人

(衛生費)

事業名		予算規模	決算規模
10 医療サービスの充実		116,064,000 円	116,060,968 円
内	休日医科診療事業	102,234,000	102,232,576
訳	小児初期救急平日夜間診療事業	13,830,000	13,828,392

1 施策の成果

(1) 休日医科診療事業

休日における急病患者(主に内科・小児科)の診療を行った。

(2) 小児初期救急平日夜間診療事業

平日夜間における15歳以下の小児科急病患者の初期診療を行った。

2 施策の現況

(1) 休日医科診療事業

	28年度		29年度		30年度	
	昼間	準夜	昼間	準夜	昼間	準夜
実施日数	72日	72日	72日	72日	73日	73日
1 休日あたり 実施医療機関数	8か所	8か所	8か所	8か所	8か所	8か所
患者数	15,512人	3,135人	16,676人	3,168人	17,163人	3,186人

(2) 小児初期救急平日夜間診療事業

	28年度	29年度	30年度
患者数	1,229 人	1,184 人	1,044 人
実施日数	243 日	244 日	244 日

(衛生費)

事業名	予算規模	決算規模
11 女性健康支援センターの運営	1,715,000 円	1,397,881 円

1 施策の成果

(1) 相談事業

女性健康なんでも相談・専門相談・夜間相談を実施し、生涯を通じた女性の健康づくりを支援した。

(2) 講座

女性のライフステージに合わせた健康づくりや女性特有の疾患などに関する講座・夜間セミナーを実施した。

(3) 大学学園祭・地域イベントなどにおける女性の健康啓発活動

大学学園祭・地域イベント・区民イベントスペース等でブース展示を実施し、啓発を行った。

(4) 自助グループ支援

乳がん、子宮がん、甲状腺の病気の方の交流を目的としたグループ作りを支援した。

(5) 女性健康支援センター運営協議会

生涯を通じた女性の健康づくりの推進とセンター事業の円滑な運営について協議会を行った。
学習支援

(6) 女性の健康に関する図書の閲覧・貸出などにより情報提供を行った。

2 施策の現況

		28年度		29年度		30年度	
		回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
相談事業	女性健康なんでも相談		640人		820人		725人
	婦人科相談 (うち夜間婦人科相談)		37 (7)		29 (7)		21 (6)
	メンタルヘルス相談		9		5		8
	排泄ケア相談		15		11		17
	乳がん生活相談		17		6		7
	思春期相談		10		3		6
	児童館出張講座に おける個別相談		63		57		58
講座	健康講座 (うち夜間セミナー)	35回 (3)	1,321 (390)	35回 (3)	1,214 (284)	31 (2)	1,085 (117)
	出張健康講座	35	615	25	220	29	354
大学祭等参加		22	1,901	27	1,428	25	1,158
自助グループ支援		41	331	41	328	41	268

(衛生費)

事業名	予算規模	決算規模
12 骨髄移植ドナー等支援	1,260,000 円	700,000 円

1 施策の成果

骨髄移植ドナーやドナーの勤務する事業所に対して、通院(検査)・入院に要した日数に応じて、奨励金を交付した。(いずれも上限7日)

2 施策の現況

交付対象	30年度
骨髄移植ドナー	4人
骨髄移植ドナーが従事する事業所	2か所

(衛生費)

事業名	予算規模	決算規模
13 健康診査	1,151,871,000 円	1,088,226,230 円

1 施策の成果

事業名	内 容
健康診査	(1) 区民一般健康診査受診者 83,296 人
	(2) 肝炎ウイルス検診受診者 7,214 人
	(3) がん検診受診者
	① 胃がん 4,303 人
	② 子宮がん 9,868 人 [うち新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業 194 人]
	③ 肺がん 4,677 人
	④ 乳がん 7,119 人 [うち新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業 598 人]
	⑤ 前立腺がん 4,449 人
	⑥ 大腸がん 78,192 人
	⑦ 喉頭がん 1,019 人
	⑧ 胃がんリスク 3,868 人
	(4) 眼科検診受診者 1,918 人
	(5) 骨粗しょう症予防検診受診者 7,328 人
(6) 成人歯科検診受診者 3,304 人	

2 施策の現況

(1) 区民一般健康診査受診者

		28年度	29年度	30年度	
一 括 実 施 (基本検査と追加 検査項目を実施)	受診者数	6,871 人	6,667 人	6,658 人	
	区保健指 導	情報提供	4,532 人	4,344 人	5,903 人
	動機づけ支援	1,518 人	1,501 人	429 人	
	積極的支援	821 人	822 人	326 人	
同 時 実 施 (国保等の健診を受診と同時 に追加検査項目を受診)	受診者数	78,585 人	77,439 人	75,626 人	
単 独 実 施 (社保等の健診を受診後 追加検査項目のみを受診)	受診者数	10 人	13 人	8 人	
35歳健康診査(22年度から)	受診者数	1,282 人	1,173 人	1,004 人	
計		86,748 人	85,292 人	83,296 人	

(2) 肝炎ウイルス検診受診者

		28年度	29年度	30年度
受診者数		9,116人	8,764人	7,214人
B型肝炎 ウイルス 検診	受診者数	9,072人	8,717人	7,182人
	結果	陰性	8,670人	7,135人
		陽性	52人	47人
C型肝炎 ウイルス 検診	受診者数	9,082人	8,719人	7,191人
	結果	現在、感染している 可能性が低い	8,685人	7,167人
		現在、感染している 可能性が高い	31人	34人

(3) がん検診受診者

		28年度	29年度	30年度
胃がん	受診者数	4,655人	4,559人	4,303人
	結果	異常なし	4,215人	3,924人
		要精検	442人	373人
		判定不能	1人	6人
子宮がん	受診者数	10,007人	9,768人	9,868人
	結果	異常なし	9,622人	9,674人
		要指導	41人	58人
		要精検	117人	131人
		判定不能	1人	5人
肺がん	受診者数	4,949人	4,867人	4,677人
	結果	異常なし	4,559人	4,372人
		要精検	329人	305人
		判定不能	0人	0人
乳がん	受診者数	7,205人	7,225人	7,119人
	結果	異常なし	6,277人	6,354人
		要精検	934人	688人
		判定不能	102人	77人

		28年度	29年度	30年度	
前立腺がん	受診者数	4,499人	4,852人	4,449人	
	結果	異常なし	4,037人	4,312人	4,004人
		要精検	462人	540人	445人
大腸がん	受診者数	81,499人	80,444人	78,192人	
	結果	陰性	74,336人	73,760人	72,039人
		陽性	7,149人	6,676人	6,148人
	検体不良	14人	8人	5人	
喉頭がん	受診者数	1,099人	996人	1,019人	
	結果	異常なし	829人	752人	761人
		要精検	8人	14人	17人
	その他の所見	262人	230人	241人	
胃がんリスク	受診者数	3,943人	4,000人	3,868人	
	結果	異常なし	3,139人	3,274人	3,013人
		要精検	804人	726人	855人

(4) 眼科検診受診者

		28年度	29年度	30年度
受診者数		1,740人	1,943人	1,918人
結果	異常なし	1,120人	1,230人	1,156人
	要注意	312人	342人	358人
果	要精検	206人	251人	231人
	要医療	102人	120人	173人

(5) 骨粗しょう症予防検診受診者

		28年度	29年度	30年度
受診者数		7,086人	7,647人	7,328人
結果	安全域	3,551人	3,687人	3,579人
	予防域	2,827人	3,174人	3,068人
果	要精検域	708人	786人	681人

(6) 成人歯科検診受診者

		28年度	29年度	30年度
受診者数		3,499人	3,557人	3,304人
結果	異常なし	267人	331人	364人
	要指導	890人	757人	925人
果	要精検	2,342人	2,469人	2,015人

(衛生費)

事業名		予算規模	決算規模
14	公害健康被害対策	1,603,152,000 円	1,545,549,042 円
内 訳	公害健康被害補償	1,588,306,000	1,531,063,357
	公害保健福祉事業	13,146,000	12,987,541
	インフルエンザ予防接種助成事業	1,700,000	1,498,144

1 施策の成果

(1) 公害健康被害補償

公害健康被害の補償に関する法律に基づき、被認定者の更新及び補償給付に関する見直し、遺族補償給付等を審査するために公害健康被害認定審査会を設置し、被認定者に対し、療養の給付のほか6種類の給付を行った。

公害健康被害被認定者数

(平成31年3月31日現在)

認定疾病		障害の程度	
総数	1,380 人	総数	1,380 人
慢性気管支炎	30 人	特級	0 人
気管支ぜん息	1,349 人	1 級	1 人
ぜん息性気管支炎	0 人	2 級	51 人
肺気しゅ	1 人	3 級	909 人
		級外	419 人

(2) 公害保健福祉事業

大気汚染により損なわれた健康を回復・保持させるとともに、予防を図るために次の事業を実施した。

① 家庭療養指導

区内在宅の被認定患者の家庭を、家庭療養指導員が訪問し、日常生活指導及び保健指導を行った。

② 水泳教室

小学1年生から小学6年生までのぜん息児童を対象に水泳教室を実施し、機能回復の訓練指導を行った。

期日 6月6日・13日・20日・27日、7月4日・11日

場所 区立上板橋体育館温水プール

③ 健康相談事業

予防事業として、地域住民を対象に気管支ぜん息・慢性閉塞性肺疾患等に関する相談及び指導を行うとともに、当該疾患の予防、知識の普及及び意識の向上を図るため、講演会等を開催した。

④ 乳幼児呼吸器健診

1歳6か月児を対象に問診等を行い、リスク児に対して、医師による指導・相談を行うことにより、ぜん息発症の予防・早期発見を図った。

ア	一次問診	106回	場所	各健康福祉センター
イ	専門医健診	12回	場所	板橋・赤塚・志村健康福祉センター

(3) インフルエンザ予防接種助成事業

公害健康被害被認定者の健康保持を図るため、インフルエンザ予防接種費用の自己負担金を助成した。

2 施策の現況

(1) 公害健康被害補償

		28年度	29年度	30年度
患	者数	1,429人	1,401人	1,380人
補	償件数	39,785件	38,828件	37,819件
補	償給付	1,530,269千円	1,502,366千円	1,494,907千円

(2) 公害保健福祉事業

		28年度	29年度	30年度
家	庭療養指導	延 701件	延 667件	延 653件
水	泳教室	延 125人	延 98人	延 114人
健	康相談	延 96人	延 71人	延 113人
乳幼児呼吸器健診	一次問診	4,361人	4,398人	4,103人
	専門医健診	96人	90人	100人

(3) インフルエンザ予防接種助成事業

		28年度	29年度	30年度
助成人数	季節性	478人	445人	448人
	新 型			

(衛生費)

事業名		予算規模	決算規模
15	こころのケアの充実	2,438,000 円	2,235,620 円
内 訳	精神保健教育	1,071,000	1,051,564
	ひきこもり相談	396,000	363,000
	こころの健康づくり	245,000	199,827
	こころのリハビリテーショングループ	726,000	621,229

1 施策の成果

(1) 精神保健教育

- ① 各種相談やグループミーティングを実施し、区民のこころの健康の保持・増進を図った。
- ② 精神障がい者やメンタルヘルスについて正しい知識と意識を持ち、精神障がい者等を支援できる区民を増やすことを目的として、こころの健康サポーターを養成した。
- ③ (仮称)板橋区自殺対策計画策定に向けて、関係機関の連携・協力を推進する体制を構築するため、保健・医療・福祉・教育等の関係者・関係団体や学識経験者を構成員とした板橋区自殺対策地域協議会を設置、開催した。
- ④ 自殺対策を推進するために、自殺予防の相談ができる区民・区職員等を増やすためのゲートキーパー研修・自殺対策シンポジウムを実施した。

(2) ひきこもり相談

若者のひきこもり対策として、専門医相談と家族教室を実施した。

(3) こころの健康づくり

ストレスへの適切な対処法などをテーマとするこころの健康づくり講座を実施した。

(4) こころのリハビリテーショングループ

精神障がい者の社会適応を図るため、こころのリハビリテーショングループ事業を行い、集団活動の体験をサポートすることを通して、社会的自立への動機づけを図った。

2 施策の現況

(1) 精神保健教育

			28年度	29年度	30年度
精神保健 福祉相談	保健師等	所内相談延人数	26,406 人	24,009 人	23,883 人
		訪問指導延人数	1,840 人	1,596 人	1,381 人
	専門医師相談	回数	91 回	89 回	89 回
		延相談者数	165 人	169 人	168 人

		28年度	29年度	30年度
酒 害 ミ ー テ ィ ン グ	回 数	34 回	35 回	35 回
	延参加者数	151 人	143 人	161 人
う つ 病 家 族 教 室	回 数	10 回	10 回	10 回
	延参加者数	95 人	156 人	127 人
精 神 保 健 福 祉 講 演 会	回 数	3 回	3 回	3 回
	延参加者数	135 人	230 人	195 人
こころの健康サポーター養成	登 録 者 数	12人	養成なし	13人
	登 録 者 累 計	179 人	179 人	192 人
地 域 精 神 保 健 福 祉 連 絡 協 議 会	回 数	1 回	1 回	休会中
板 橋 区 自 殺 対 策 地 域 協 議 会	回 数	一 回	一 回	1 回
地 域 精 神 保 健 福 祉 連 絡 協 議 会 講 演 会	回 数	2 回	2 回	1 回
	延参加者数	42 人	65 人	47 人
ゲートキーパー研修・自殺対策シンポジウム	回 数	2 回	2 回	2 回
	延参加者数	71 人	85 人	87 人

(2) ひきこもり相談

		28年度	29年度	30年度
専 門 医 師 相 談	回 数	12 回	12 回	11 回
	延相談者数	17 人	25 人	17 人
家 族 教 室	回 数	22 回	23 回	21 回
	延参加者数	224 人	180 人	169 人

(3) こころの健康づくり

		28年度	29年度	30年度
こころの健康づくり講座	回 数	5 回	5 回	5 回
	延参加者数	227 人	150 人	108 人

(4) こころのリハビリテーショングループ

		28年度	29年度	30年度
こころのリハビリテーショングループ(デイケア)	回 数	145 回	145 回	146 回
	利 用 者 数	63 人	60 人	59 人
	延利用者数	1,204 人	986 人	728 人

2 心躍るスポーツ・文化

(総務費)

事業名	予算規模	決算規模
1 平和都市宣言記念事業	7,451,000 円	7,408,415 円

1 施策の成果

(1) 中学生平和の旅(参加者は区立中学校代表各22人 計44人)

事業名	期 日	内 容
広島平和の旅	平成30年8月5日～7日	平和記念式典及びヒロシマ青少年平和の集い(被爆体験講話、ワークショップ)参加等
長崎平和の旅	平成30年8月8日～10日	平和祈念式典及び青少年ピースフォーラム(被爆体験講話、フィールドワーク)参加等

(2) 平和絵画・原爆展(郷土資料館との共同事業)

場 所	期 日	内 容
区役所1階 区民イベントスペース	平成30年8月6日～15日 (土を除く9日間)	小中学生が「平和と戦争」をテーマに描いた絵画優秀作品、戦災関係資料・パネル、原爆資料、原爆関連資料(ICAN提供)
赤塚支所1階 ギャラリー	平成30年8月17日～23日 (土日を含む7日間)	小中学生が「平和と戦争」をテーマに描いた絵画優秀作品、戦災関係資料・パネル、原爆資料、原爆関連資料(ICAN提供)

(3) 板橋平和のつどい

場 所	期 日	内 容
区立文化会館 大ホール	平成30年11月2日	宣言文朗読、中学生平和の旅体験発表、映画上映「この世界の片隅に」

(4) 平和展(郷土資料館との共同事業)

場 所	期 日	内 容
イオン板橋店5階 特設会場	平成31年3月7日～13日 (土日を含む7日間)	小中学生が「平和と戦争」をテーマに描いた絵画優秀作品、東京大空襲資料パネル

2 施策の現況

板橋平和のつどい

	28年度	29年度	30年度
参加者	700人	900人	705人